製品安全データシート

１．製品及び会社情報

製品名　：インクカートリッジ（BK）
　　　　　Ｈ０８６０７９－００
用途　　：Ｄ５０２用インク
会社名　：ノーリツ鋼機株式会社
住所　　：和歌山県和歌山市梅原579-1
担当部門：品質保証部
連絡先　：電話番号（073-454-0309）　ＦＡＸ番号（073-454-4618）
　　　　　E-mail（msds@nkc.noritsu.co.jp）

２．危険有害性の要約

2.1　緊急事態概要：インクは黒い液体で、眼を刺激するかもしれません。眼や衣服につかないようにして下さい。皮膚についた場合は、石鹸と水で洗い流して下さい。子供を近づけないようにして下さい。

2.2　健康への影響：

眼：　インクが眼に入った場合は、軽い刺激があるかもしれません。300℃以上の高温化では、グリセロールは、眼に刺激性のあるアクロレインに分解します。10.3. 危険有害な分解生成物の項目を参照ください。

皮膚：　インクが皮膚に触れた場合には、軽い炎症を起こすかも知れません。

吸入：　インク蒸気の意図的な吸入は、呼吸器を刺激するかもしれません。300 ℃以上の高温化では、グリセロールは、呼吸器に刺激性のあるアクロレインに分解します。
10.3 危険有害な分解生成物の項目を参照ください。

摂取：　気分が悪くなるかもしれません。

３．組成、成分情報

水溶性インクの成分表（*は当社の機密情報のため開示できません）

化学名	CAS No.	重量比 %	備考
水	7732-18-5	70 – 75 %	－
グリセロール	56-81-5	5 – 10 %	－
ﾄﾘｴﾁﾚﾝｸﾞﾘｺｰﾙﾓﾉﾌﾞﾁﾙｴｰﾃﾙ	143-22-6	5 – 10 %	－
色材*	–	5 – 10 %	－
有機成分*	–	5 – 10 %	－
添加剤*	–	< 5 %	－

４．応急措置

4.1　眼：　直ちに、室温、低圧、清浄な水で１５分以上、洗い流すこと。眼の刺激が続くときには、医師の診察を受けて下さい。

4.2　皮膚：　水と石鹸で洗うこと。炎症の兆候がある場合は、医師の診察を受けて下さい。

4.3　吸入：　　新鮮な空気の場所に移動させ、安静にして下さい。必要なら医師に相談して下さい。
4.4　摂取：　　医師の診察を受けて下さい。
4.5　医療情報：　特記すべき医療情報はありません。

５．火災時の措置
5.1　引火性：　　引火性はありません（9項の引火点をご覧下さい）。
5.2　適切な消火剤：化学消火剤、二酸化炭素
5.3　消火方法：　吸入器具以外の特別な方法を必要としません。爆発の危険性は無いと思われます。

６．漏出時の措置
6.1　人体に対する注意事項：
眼にインクが入らないように気をつけて下さい。手についたインクは、水と石鹸でよく洗い流して下さい。
6.2　除去方法：　スポンジなどを用いて液体を拭き取り、それを密閉容器に入れ、適切な方法で廃棄して下さい。下水に流さないで下さい。作業の際には、換気をして下さい。

７．取り扱い及び保管上の注意
7.1　取扱い：　カートリッジをプリンタに装着する際には、カートリッジが濡れていないことを確認して下さい。子供が誤って口に入れないように、子供を近づけないで下さい。カートリッジを分解しないで下さい。カートリッジを強く振らないで下さい。強く振ったり振り回したりすると、内容物が漏れることがあります。
7.2　保管：　カートリッジは、換気良好な冷暗所に保管して下さい。カートリッジは酸化剤または爆発物とは一緒に保管しないで下さい。

８．曝露防止及び保護措置
8.1　曝露限界値：　設定されていません。
8.2　曝露管理
8.2.1　設備対策：必要としない。
8.2.2　管理濃度：設定されていません。
8.2.3　保護具
8.2.3.1　呼吸器の保護：　プリンタにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。ただし、プリンタを利用して作業をする場合には、必要に応じて呼吸用保護具を使用して下さい。
8.2.3.2　手の保護：　プリンタにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。ただし、プリンタを利用して作業をする場合は、保護手袋を使用して下さい。
8.2.3.3　眼の保護：　プリンタにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。ただし、プリンタを利用して作業をする場合は、保護眼鏡を着用して下さい。
8.2.3.4　皮膚及び身体の保護：プリンタにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。ただし、プリンタを利用して作業をする場合は、保護服を着用して下さい。

９．物理的及び化学的性質

外観：	黒色液体
におい：	なし
ｐＨ：	7.4 ～ 8.0（20℃）
沸点：	データなし
融点：	-15℃未満
引火点：	100℃でも引火しない（密閉式）
自己燃焼性：	なし

爆発性：　　　　　　なし
酸化性：　　　　　　なし
蒸気圧：　　　　　　データなし
比重：　　　　　　　1.061（20℃）
水への溶解度：　　　∞
脂肪への溶解度：　　データなし
分配係数：　　　　　データなし
粘度：　　　　　　　5mPa・s以下

10. 安定性及び反応性
10.1　避けるべき条件：とくにありません。
10.2　混触危険物質：　酸化剤、爆発物
10.3　危険有害な分解生成物：アクロレイン（ＣＡＳ No, 107-02-8）
300℃以上の高温化では、グリセロールは、アクロレインに分解します。

11. 有害性情報
曝露経路：　　　　　眼、皮膚、吸入、摂取
急性の健康有害性：
・インクが眼に入ると、軽度の刺激があるかも知れません。
・インクが皮膚につくと、炎症を起こすかも知れません。
・意図的にインク蒸気を吸入すると、呼吸器を刺激するかも知れません。
・意図的または誤って、インクを飲み込むと、気分が悪くなるかも知れません。
慢性の健康有害性：有効な情報なし。
変異原性：　　　　　EU指令1999/45/ECに基づく危険分類には該当しません。
発がん性：　　　　　IARC（国際がん研究機関）の発がん物質（グループ1、2A、2B）に分類されている物質を処方構成成分として添加していません。
毒性データ：
経口LD50：　EU指令1999/45/ECに基づいた危険分類に該当しません。
経皮LD50：　EU指令1999/45/ECに基づいた危険分類に該当しません。
吸入LC50：　データなし
皮膚刺激性：　　　　EU指令1999/45/ECに基づく危険分類には該当しません。
眼刺激性：　　　　　EU指令1999/45/ECに基づく危険分類には該当しません。
皮膚感作性：　　　　EU指令1999/45/ECに基づく危険分類には該当しません。

12. 環境影響情報
12.1　生態毒性：　　　環境への影響について、有効なデータはありません。
12.2　残留性及び分解性：環境への影響について、有効なデータはありません。
12.3　生態蓄積性：　　環境への影響について、有効なデータはありません。
12.4　移動性：　　　　環境への影響について、有効なデータはありません。
12.5　その他の有毒影響：環境への影響について、有効なデータはありません。

13. 廃棄上の注意
廃棄される場合には、関係する法令、条例に従ってください。

14. 輸送上の注意
危険有害な貨物には該当しません。

15. 適用法令
労働安全衛生法（第57条の2）：該当しません。
化管法：　　　　　　　　　　　該当しません。

16. その他の情報

注意：本文書の記載内容は、ユーザーズマニュアル（取扱説明書）に指定された通常の条件下で、本製品のふさわしい使用に対して、弊社の見解を表したものです。さらに、記載されているデータは、弊社の最善の知見に基づくものですが、情報の正確さおよび安全性を保証するものではありません。また、すべての化学品には、未知の有害性があり得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。特殊な取り扱いには、この点ご配慮をお願いいたします。